

令和6年2月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	29,953	332,904	334,200	334,529	△ 1,296	△ 1,625
2 調定水量	m ³	580,880	6,842,082	6,901,000	6,980,816	△ 58,918	△ 138,734
3 調定料金(税抜)	円	179,173,403	1,949,076,214	1,946,600,000	1,877,235,015	2,476,214	71,841,199
4 口振加入件数	件	24,626	273,623	—	275,115	—	△ 1,492

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,092	209,919	211,239	208,081	△ 1,320	1,838
6 調定水量	m ³	369,639	4,223,215	4,242,500	4,310,678	△ 19,285	△ 87,463
7 調定料金(税抜)	円	68,913,310	721,214,580	731,325,000	684,611,733	△ 10,110,420	36,602,847

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	73,989	—	75,356	△ 1,367
9 給水件数	件	29,860	—	29,968	△ 108
10 開栓処理件数	件	178	2,333	2,609	△ 276
11 閉栓処理件数	件	185	2,587	2,768	△ 181
12 給水工事設計審査	件	74	474	462	12
13 給水工事竣工検査	件	35	576	643	△ 67
14 経年メーター交換	件	502	4,538	4,147	391
15 メーター口径変更	件	0	36	59	△ 23
16 督促状発送数	件	1,381	15,010	14,911	99
17 月末停止件数	件	114	—	100	14

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	24	282	327	△ 45
19 排水設備工事完了検査	件	20	289	322	△ 33

5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
20 当年度分	211,333,669円	90.14%	197,479,888円	90.44%	-0.30%
21 過年度分	3,189,948円	98.27%	3,152,097円	98.32%	-0.05%
22 計	214,523,617円	-	200,631,985円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
23 当年度分	90,756,330円	88.56%	80,784,315円	89.27%	-0.71%
24 過年度分	641,925円	99.16%	594,903円	99.24%	-0.08%
25 計	91,398,255円	-	81,379,218円	-	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
26 当年度分	1,134,640円	95.98%	1,044,860円	97.24%	-1.26%
27 過年度分	1,227,500円	29.52%	1,628,400円	26.34%	3.18%
28 計	2,362,140円	-	2,673,260円	-	-

登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ショーくん 水守(みもる)さん

特 記 事 項

1. 2月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・上水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は197,091千円(税込)で、前月期に比べて8,426千円の減、対前年同月比では13,354千円の増となっています。営業収益は197,447千円、営業外収益は事務手数料や預金利息など5,155千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など88,948千円、営業外費用は企業債利息16,737千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金として396千円の執行となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や機器整備費など116,462千円、企業債償還金として168,894千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は75,646千円(税込)で、前月期に比べて2,632千円の減、対前年同月比では7,950千円の増となっています。営業収益は76,485千円、営業外収益は国庫補助金や負担金など8,768千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など79,379千円、営業外費用は企業債利息として41,158千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、企業債及び国庫補助金として648,300千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や調査設計費など15,543千円、企業債償還金として440,476千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 登米市議会定例会2月定期議会

2月1日(木)に令和6年登米市議会定例会2月定期議会が開会しました。上下水道部では「令和5年度登米市水道事業会計補正予算(第3号)」、「令和5年度登米市下水道事業会計補正予算(第4号)」、「令和6年度登米市水道事業会計予算」及び「令和6年度登米市下水道事業会計予算」の4件を提案しました。補正予算については3月4日、当初予算については3月13日にそれぞれ議案審議となっております。

(2) 出納取扱金融機関に対する検査

2月8日(木)に地方公営企業施行令第22条の5第1項の規定に基づき、出納取扱金融機関の(株)七十七銀行登米支店を対象とし検査を実施しました。検査では、公金の収納状況及び水道事業・下水道事業口座への入金処理状況や、支払金振込事務の処理状況等を検査しました。検査の結果、関係諸帳簿を照合等により精査したところ適正に処理されていることを確認しました。

(3) 上下水道部災害訓練の実施

2月28日(水)に上下水道部災害訓練を登米総合支所で実施しました。今回の訓練は、毎月各総合支所等で実施している給水拠点設置訓練も併せて実施したものです。訓練には、上下水道部職員のほか、災害時における応援協力に関する協定書を締結した企業や登米総合支所職員など45人の参加があり、給水タンクの組立や使用方法の確認を行いました。



【給水拠点設置訓練の様子】

令和6年2月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	760,109	8,969,439	8,637,370	9,122,159	332,069	△ 152,720
総配水量	706,405	8,368,045	8,072,330	8,526,150	295,715	△ 158,105
1 有効水量	621,720	7,258,678	7,276,430	7,570,084	△ 17,752	△ 311,406
(1) 有収水量	585,320	6,890,941	6,949,400	7,029,665	△ 58,459	△ 138,724
(2) 無収水量	36,400	367,737	327,030	540,419	40,707	△ 172,682
2 無効水量	84,685	1,109,367	795,900	956,066	313,467	153,301
(1) 漏水量	83,632	1,103,180	789,020	943,793	314,160	159,387
(2) その他無効水量	1,053	6,187	6,880	12,273	△ 693	△ 6,086
3 有収率	82.86%	82.35%	86.09%	82.45%	△ 3.74%	-0.10%

※ 当月期の最大配水量は、2月8日（木）に記録した【25,679m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	11,000	1	10,991	0	0	9	99.9%
浄水施設整備事業	9	196,185	6	81,603	6	36,993	77,589	60.5%
配給施設整備事業	57	1,301,162	22	579,157	17	230,498	491,507	62.2%

※ 件数及び金額は、工事十委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 大巻取水場樋管清掃を実施

2月7日(水)、迫川から大巻取水場（石越町）への取水樋管（堤防を貫通して設置した暗渠）内と接合井（河川敷に設置したピット）に堆積した土砂の撤去作業を行いました。

この作業は、河川に堆積した土砂が樋管に流入し取水の障害となることを未然に防止するため、樋管に堆積した土砂を取り除き、安定した取水を図るとともに施設の点検を目的として行うものです。この作業は、年2回実施しています。



【樋管清掃の準備をしている様子】

2 中田町宝江黒沼地内で漏水発生

2月23日（金）、中田町宝江黒沼字亀ヶ岡地内において、水道管（塩化ビニル管：口径75mm）の漏水が発生しました。漏水修理は国道横断部であったことから漏水の特定に時間を要しました。漏水箇所は塩化ビニル管の管体に亀裂が入り漏水したものでした。

また、漏水した路線は、老朽化が進んでいることから、関係機関と協議を行い、布設替えを行うこととしています。



【漏水している様子】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
付属施設	0	0.000	
給水装置	100	82.553	
計	162	284.125	

【漏水調査結果：4月～2月（累計）】

※参考：漏水量削減効果（金額換算）
約1,957,394円/日あたり
 算定：R4年度給水原価 287.05円
 累計漏水量 284.125m³/h
 284.125m³/h×24h×287.05円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	47,192	563,756	588,224	△ 24,468	3処理場
米谷・錦織処理区	9,685	117,788	120,433	△ 2,645	
豊里処理区	27,284	325,612	342,033	△ 16,421	
津山処理区	10,223	120,356	125,758	△ 5,402	
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	11,503	133,466	136,652	△ 3,186	
農業集落排水	94,852	1,206,343	1,236,162	△ 29,819	24処理場
迫地区	7,457	91,394	98,353	△ 6,959	
東和地区	2,604	30,555	31,569	△ 1,014	
中田地区	27,391	344,696	294,992	49,704	
豊里地区	1,737	21,134	21,334	△ 201	
米山地区	37,968	505,097	558,112	△ 53,016	
南方地区	17,696	213,468	231,802	△ 18,334	R5.4.1時点
浄化槽（特地・個排）	41,540	478,612	473,442	5,170	2,099基
合計	428,141	5,246,173	5,623,848	△ 377,675	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	12	437,896	7	15,200	1	273,746	148,950	66.0%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	85	300,620	20	81,011	48	148,199	71,410	76.2%

※金額は、工事十委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 寺池第1調整池の土砂浚渫作業の実施

登米町の寺池第1調整池の土砂浚渫作業を実施しました。雨水調整池は集中豪雨などにより河川の流下能力を超過する可能性がある場合に雨水を一時的に貯留することを目的に整備した施設であるため、災害時などに施設の能力を十分発揮できるよう、堆積した土砂の浚渫作業を実施したものです。今後も災害時に向け、適切な施設の維持管理に努めてまいります。



【作業の状況】

2 污水管渠築造工事の完了

中田町宝江新井田36工区の污水管渠築造工事が完了しました。この工事は、開削工法による管路（施工延長421.35m）、マンホール（10基）の整備を行ったもので、令和6年4月1日からの供用開始を予定しています。

この工事により、未整備となっていた中田町宝江新井田地区の管渠整備が完了します。来年度は、同地区の仮復旧の状態である道路舗装の本復旧を予定しています。下水道事業の早期完了に向け、引き続き污水管渠の整備を行ってまいります。

○浄化槽整備事業受付状況
(1月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	64	16

※令和5年度の申請受付は、12月中旬で終了しました。